

2021年12月6日

## みどりの学園から宇宙へ届け！みんなの思い～SDGs～

11月26日（金）、茨城県つくば市立みどりの学園義務教育学校（以下 みどりの学園）にて、「Kirara 打ち上げデータ進呈セレモニー」が開催されました。これまでみどりの学園では、持続可能な社会を実現するために、学園生一人ひとりが SDGs について真剣に向き合い、学びを深めてきました。その成果であるデータやメッセージを SD カードに納め、当社が提供する Kirara のサービスを利用して 12 月 21 日に地球から宇宙ステーション(以下 ISS)に打ち上げます。



ISSで浮遊するKirara



セレモニーに参加した学園生、先生たち

当日は学園を代表して7名の学園生がセレモニーに参加し、思いの詰まったSDカードを託してくれました。SDカードには、1年生から9年生(中学3年生)の学園生が作成した、SDGsに関するテーマの学習データが保存されています。また、Kiraraの側面には、みどりの学園の公式キャラクターみどりんのラベルを貼り付け、世界・未来へ向けてのメッセージを宇宙へ届けます。このラベルは、4年生がSDGsに関する作品と顔写真からモザイクアートで作成しました。みどりんは1か月ほどISSに滞在した後、2月以降に学園生の元へ帰還する予定です。学園生もみどりんの帰還を心待ちにしています。



SDカード受領の様子



モザイクアートで作成されたみどりん

#### ■ 関連記事

みどりのから宇宙へ届け！ みんなの思い SDGs つくば市立みどりの学園義務教育学校

<https://www.tsukuba.ed.jp/~midorino/?p=13894>

#### ■ Kirara サービスについて



「Kirara」は、JAMSS が提供する国際宇宙ステーション（ISS）の微小重力環境利用サービスです。微小重力により対流や沈降のない環境を活かし、タンパク質などの結晶生成やセルロースの合成、薬剤の溶解性実験など幅広くご利用いただいています。本サービスは、日本と欧州企業が提携した ISS における独自の民間サービスになります。JAMSS が開発した恒温槽を使い、欧州宇宙機関（ESA）と商業パートナーシップを締結している Space Applications Services 社が ISS 内に保有する ICE Cubes Facility (ICF)を使用しています。また宇宙でのタンパク質結晶生成を行ってきたコンフォーカルサイエンス社との技術提携により実現しています。<https://www.jamss.co.jp/kirara>

#### ■ 有人宇宙システム株式会社（JAMSS）について

JAMSS は、高度 400 kmを周回している国際宇宙ステーション（ISS）を構成する「きぼう」日本実験棟の運用管制業務、「きぼう」で働く宇宙飛行士の訓練や健康管理、ISS の有償利用サービスなど、「きぼう」の運用・利用に関わる業務に携わっています。今後、宇宙利用が益々増大していく時代の中で、宇宙利用は国家プロジェクトだけではなく、民間企業も利用するフィールドになりつつあります。JAMSS は設立以来、安全性を最優先に培ってきた有人宇宙技術をさまざまな分野に提供し、宇宙利用ビジネスの最前線でチャレンジしています

#### 【本リリースに関するお問合せ先】

有人宇宙システム株式会社

経営企画部 企画課 松永・進藤

TEL : 03-3211-2002 E-mail : jamss-koho@jamss.co.jp